

本サービスは、NACCSを利用するお客様が、事前に貨物番号等と通知契機を予約登録しておくことにより、貨物の搬出入や輸出入許可等の状況変更（貨物情報の更新）があった際に、リアルタイムに通知を受けるものである。

「貨物状況通知サービスの利用料金」

(海上)

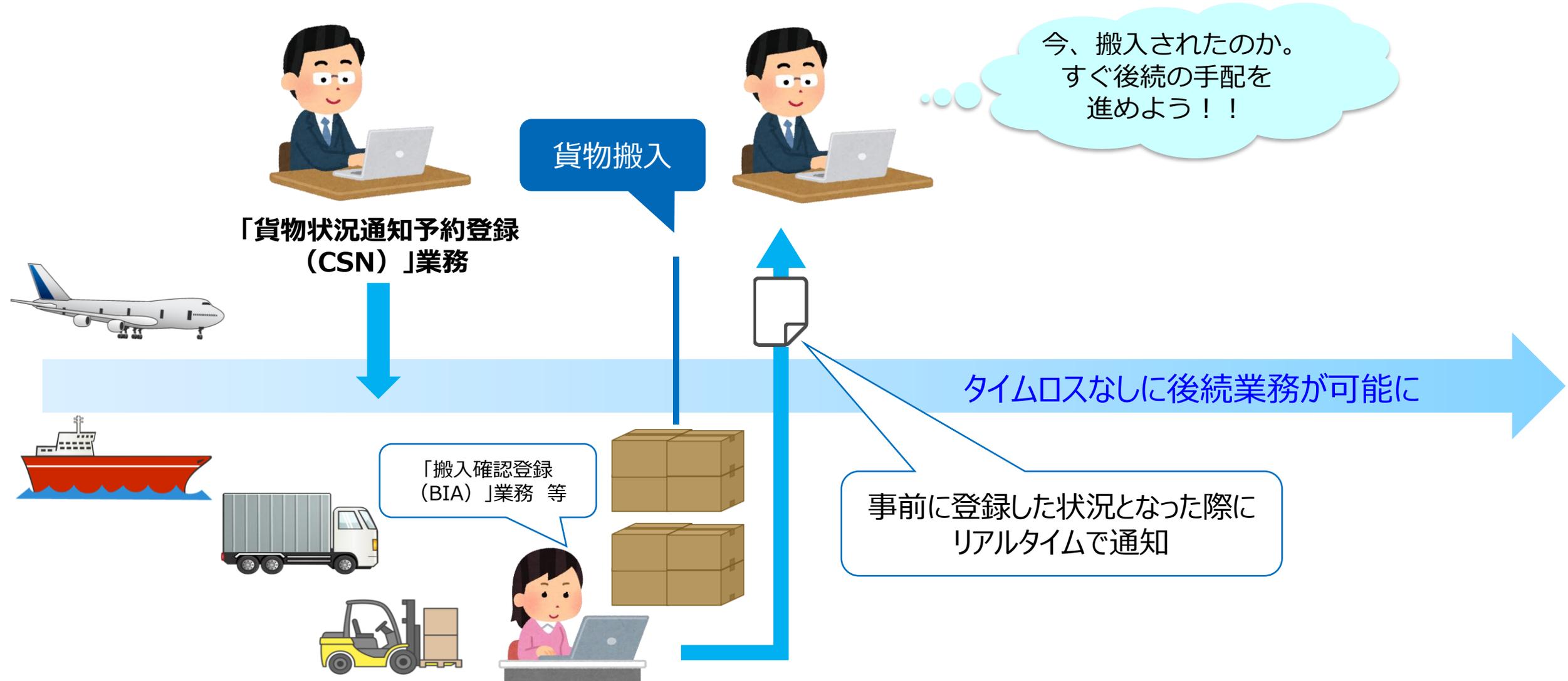
業務名	業務コード	単価
貨物状況通知予約登録	CSN	8円
貨物状況通知	CSN01	15円
貨物状況通知予約呼出し	CSN11	8円

(航空)

業務名	業務コード	単価
貨物状況通知予約登録	CSN	4円
貨物状況通知	CSN01	7円
貨物状況通知予約呼出し	CSN11	4円

- ・NACCS法第9条第2項の規定に基づく目的達成業務として、2025年3月27日に財務大臣認可を取得しました。
- ・料金プランに関わらず、同じ単価となります。

「貨物状況通知予約登録（CSN）のイメージ」



「業務概要」

No	業務名	業務コード	業務概要
1	貨物状況通知予約登録	CSN	<ul style="list-style-type: none"> ・貨物番号またはコンテナ番号に対し、指定した契機で通知を受けるために予約する業務 ・登録、訂正、取消しが可能 ・業務実施後に、新規処理結果通知電文(*CCSN)を出力
2	貨物状況通知予約呼出し	CSN11	<ul style="list-style-type: none"> ・入力者が予約した情報を訂正または取消しするために呼出しを行う業務 ・業務実施後に、新規業務画面電文「貨物状況通知予約呼出し結果情報(CAL1710)」を出力する。 ・呼出した画面には、予約した情報に加え、通知状況を出力する。
3	貨物状況通知	CSN01	<ul style="list-style-type: none"> ・通知予約した貨物に対し、通知契機となる業務が実施された際に、予約登録者端末宛てに通知を行う ・通知は、新規帳票電文「貨物状況通知情報(CAL1710)」をEXZ型電文で行う。

「貨物状況通知予約登録（CSN）の入力画面」

海上貨物、コンテナ、航空貨物のいずれの通知予約も、「貨物状況通知予約登録(CSN)」業務で登録する。

CSN業務 入力画面

処理区分には以下を入力

- ・スペース：登録
- ・5：訂正
- ・1：取消し

貨物情報を一意に特定するため、下記識別の入力を必須とする

- S：海上貨物管理番号（ICG業務相当）
- C：海上コンテナ番号（ICN業務相当）
- I：航空輸入AWB番号（IAW業務相当）
- E：航空輸出AWB番号（IGS業務相当）

下記通知について、保税地域毎の通知を要する場合は、保税地域コードとあわせて入力

- ・搬入
- ・搬出
- ・保税運送承認（発送地を入力）

The screenshot shows the CSN input screen with the following fields and options:

- 処理区分: [Dropdown menu]
- 貨物識別*: [Dropdown menu with 'S' selected]
- 貨物番号等*: [Text input field with 'BLN0000001']
- 貨物単位の通知:
 - 審査終了
 - 許可承認
 - 搬入
 - 搬出
 - 保税運送承認
- 保税地域単位の通知:
 - 保税地域コード1: [Text input field with '1AABC']
 - 搬入
 - 搬出
 - 保税運送承認
 - 保税地域コード2: [Text input field with '1ADEF']
 - 搬入
 - 搬出
 - 保税運送承認
 - 保税地域コード3: [Text input field]
- 通知先利用者ID: [Text input field with '1ANACY01']
- 通知先端末名: [Text input field with 'YNAC1Y']

貨物番号等には以下を入力

- ・海上輸入／仮陸：B/L番号
- ・海上輸出／積戻：輸出管理番号
- ・海上コンテナ：コンテナ番号
- ・航空輸出入貨物：AWB番号

対象保税地域によらず、搬出入の度、保税運送承認の度に通知を受けたい場合は、貨物単位の通知予約にチェックを入れる。
保税地域を指定して通知を受けたい場合は、保税地域単位の通知予約にチェックを入れる。
貨物単位の通知、保税地域単位の通知のいずれか一方のみにチェック

通知先が入力者、入力元端末と異なる場合は、通知先利用者ID、通知先端末名を入力。
※入力がある場合は、利用者コード下3桁の一致チェック(同一企業チェック)、および、端末所有者チェックを行う